



アーティスト × 市長 × 館長 トークショー  
「つながり・つなげる美術館を目指して」

# つ つながり げ る美術館

## を目指して

高松市美術館は、今年開館 30 周年を迎えます。また来年 2019 年には、栗林公園時代の旧高松市立美術館設立（昭和 24 年）から 70 年の歳月を刻みます。これを記念し、“文化芸術の持つ創造性を活かした都市の再生”として、積極的な文化行政を推進する大西市長と、「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.07」の出品作家であり、30周年記念商店街連携事業「かえっこフェスティバル」の生みの親である、アーティストの藤浩志さん、そして、篠原館長によるトークショーを開催します。これまでの美術館の歴史を振り返るとともに、現在の美術界のトピックスや未来の美術館像を語っていただきます。立場は異なる 3 人ですが、そこには「芸術」をめぐる想いや共感が見えてくることでしょう。



高松市長



藤浩志



高松市美術館長

### ● 藤浩志（アーティスト）

1960年生まれ。秋田公立美術大学副学長、前十和田市現代美術館館長。「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.07」出品作家。今回、商店街との連携事業として、いらなくなったオモチャを使った『かえっこフェスティバル』を8月11日（土）午後、美術館エントランスホールにて開催予定である。

入場  
無料

2018.8.11（土）11:00～12:00

定員：80名（高校生以上） 入場料：無料（当日直接美術館へお越しください）

場所：高松市美術館 1F 講堂

お問合せ先：高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

